



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ソリトンシステムズ
コード番号 3040 URL <http://www.soliton.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鎌田 信夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 田嶋 哲人

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-5360-3801

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|--------------|-------|------|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年12月期第1四半期 | 3,975 | — | 299 | — | 266 | — | 125 | — |
| 27年12月期第1四半期 | 2,906 | 25.5 | △137 | — | △105 | — | △112 | — |

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 139百万円 (—%) 27年12月期第1四半期 △159百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
| | 円銭 | 円銭 |
| 28年12月期第1四半期 | 13.34 | — |
| 27年12月期第1四半期 | △11.90 | — |

(注) 当社は、平成27年12月期に決算日を3月31日から12月31日に変更しており、平成28年12月期第1四半期は対象期間が異なることから対前年同四半期増減率については記載していません。(平成27年12月期第1四半期は4月1日から6月30日となっております。)

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円銭 |
| 28年12月期第1四半期 | 10,274 | 4,719 | 45.7 | 498.78 |
| 27年12月期 | 10,437 | 4,650 | 44.3 | 491.17 |

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 4,700百万円 27年12月期 4,628百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 |
| 27年12月期 | — | 7.50 | — | 7.50 | 15.00 |
| 28年12月期 | — | — | — | — | — |
| 28年12月期(予想) | — | 7.50 | — | 7.50 | 15.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|---|-------|---|-------|---|-----------------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円銭 |
| 通期 | 15,700 | — | 1,300 | — | 1,250 | — | 840 | — | 89.14 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成27年12月期に決算日を3月31日から12月31日に変更しており、平成28年12月期は比較対象期間が異なることから対前期増減率については記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|-----------|-------------|---------|-------------|
| 28年12月期1Q | 9,869,444 株 | 27年12月期 | 9,869,444 株 |
|-----------|-------------|---------|-------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|-----------|-----------|---------|-----------|
| 28年12月期1Q | 446,352 株 | 27年12月期 | 446,352 株 |
|-----------|-----------|---------|-----------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|-----------|-------------|-----------|-------------|
| 28年12月期1Q | 9,423,092 株 | 27年12月期1Q | 9,423,092 株 |
|-----------|-------------|-----------|-------------|

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

前連結会計年度に決算日を3月31日から12月31日に変更しており、当第1四半期連結累計期間は対象期間が異なることから対前年同四半期増減率については記載しておりません。(前第1四半期連結累計期間は4月1日から6月30日となっております。)

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間について、国内の景気は、雇用状況は堅調でしたが、企業業績に陰りが見え始め、個人消費も減少傾向にあること等から、低調に推移しております。一方、中国や資源国等で景気が減速し金融市場が不安定になっていること等から、世界的に景気の下振れリスクが懸念されております。

当社の属するIT業界では、官公庁に加え、企業も事業のグローバル化への対応等で投資意欲は堅調に推移しております。当社が強みをもつセキュリティ分野は、自治体情報システム強靱化に対応する製品や標的型サイバー攻撃へのソリューションへの引合いが増加しております。

このような環境下、当社グループの業績について、売上高は3,975百万円となり、営業利益は299百万円、経常利益は266百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は125百万円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

① ITセキュリティ&クラウド事業

売上高は3,676百万円、セグメント利益は458百万円となりました。

官民ともにサイバー・セキュリティ対策が活発化する中、自社製品の販売とサービスの提供が堅調に拡大しました。特に、マイナンバー制度の安全な運用に対応する製品への引合いが活発化しております。また、サイバー・セキュリティ対策の新製品「InfoTrace Mark II」のチューニングを行い、販売開始に向けグローバルな体制整備を推進しております。デンマークの連結子会社Excitor A/Sでは、スマートデバイス向けの次期セキュリティプラットフォームの新製品の開発を進めており、この新製品は当期にリリース予定です。

② 映像コミュニケーション事業

売上高は212百万円、セグメント損失は27百万円となりました。

公衆モバイル回線で、高品質な映像をリアルタイムに配信する「Smart-telecaster ZA0」の販売活動に注力しました。国内と海外の放送局への販売に加え、国内の警察・消防等の自治体や防衛関連向けにも販売が拡大しております。アメリカ ラスベガスのNABショー(放送機器展)への準備にも鋭意取り組んでいます。

③ エコ・デバイス事業

売上高は86百万円、セグメント損失は10百万円となりました。

H.265方式の画像圧縮技術や大量画像データの処理技術等をベースに自動車関連や社会インフラ向けの開発に取り組みました。また、低消費電力、微小信号のセンサーの基礎研究を進めております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の当社グループの総資産につきましては、前連結会計年度末に比べて162百万円減少し、10,274百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて105百万円減少し、8,076百万円となりました。これは主に現金及び預金が587百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が371百万円、商品及び製品が197百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて57百万円減少し、2,198百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて90百万円減少し、4,796百万円となりました。これは主に未払費用が50百万円、未払法人税等が48百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて141百万円減少し、758百万円となりました。これは主に長期未払金が111百万円減少したことによるものであります。

純資産の部については、前連結会計年度末に比べて69百万円増加し、4,719百万円となりました。これは主に配当金70百万円の支払いと親会社株主に帰属する四半期純利益125百万円の計上で利益剰余金が55百万円増加したことによるものであります。

なお自己資本比率は45.7%(前連結会計年度末比1.4ポイント増加)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点において平成28年2月15日に公表いたしました数値より変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日) |
|-------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,339 | 3,926 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,656 | 2,284 |
| リース投資資産 | 54 | 37 |
| 商品及び製品 | 956 | 758 |
| 仕掛品 | 50 | 59 |
| 原材料及び貯蔵品 | 111 | 118 |
| 前払費用 | 806 | 731 |
| 繰延税金資産 | 127 | 119 |
| その他 | 129 | 85 |
| 貸倒引当金 | △50 | △47 |
| 流動資産合計 | 8,181 | 8,076 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 842 | 806 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 243 | 234 |
| ソフトウェア | 175 | 191 |
| ソフトウェア仮勘定 | 189 | 165 |
| その他 | 14 | 14 |
| 無形固定資産合計 | 623 | 607 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 137 | 183 |
| 差入保証金 | 382 | 379 |
| 繰延税金資産 | 198 | 160 |
| その他 | 199 | 184 |
| 貸倒引当金 | △128 | △123 |
| 投資その他の資産合計 | 789 | 784 |
| 固定資産合計 | 2,256 | 2,198 |
| 資産合計 | 10,437 | 10,274 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,082 | 1,081 |
| 短期借入金 | 118 | 117 |
| リース債務 | 49 | 33 |
| 未払金 | 404 | 457 |
| 未払法人税等 | 100 | 52 |
| 前受収益 | 2,483 | 2,484 |
| 賞与引当金 | 191 | 181 |
| その他 | 456 | 386 |
| 流動負債合計 | 4,886 | 4,796 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 388 | 358 |
| リース債務 | 24 | 21 |
| 長期未払金 | 215 | 103 |
| 役員退職慰労引当金 | 5 | 5 |
| 退職給付に係る負債 | 267 | 269 |
| 固定負債合計 | 900 | 758 |
| 負債合計 | 5,787 | 5,555 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,326 | 1,326 |
| 資本剰余金 | 1,252 | 1,252 |
| 利益剰余金 | 2,240 | 2,295 |
| 自己株式 | △312 | △312 |
| 株主資本合計 | 4,506 | 4,561 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 27 | 22 |
| 為替換算調整勘定 | 102 | 123 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △8 | △7 |
| その他の包括利益累計額合計 | 121 | 138 |
| 非支配株主持分 | 22 | 19 |
| 純資産合計 | 4,650 | 4,719 |
| 負債純資産合計 | 10,437 | 10,274 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 2,906 | 3,975 |
| 売上原価 | 1,834 | 2,477 |
| 売上総利益 | 1,071 | 1,498 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,209 | 1,198 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △137 | 299 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 0 | 0 |
| 持分法による投資利益 | 2 | 0 |
| 為替差益 | 34 | — |
| その他 | 1 | 0 |
| 営業外収益合計 | 37 | 1 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3 | 2 |
| 固定資産除却損 | 1 | — |
| 為替差損 | — | 32 |
| 営業外費用合計 | 5 | 34 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △105 | 266 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 0 |
| 関係会社株式売却益 | — | 6 |
| 特別利益合計 | — | 6 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △105 | 272 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 19 | 99 |
| 法人税等調整額 | △12 | 48 |
| 法人税等合計 | 6 | 148 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △112 | 124 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △0 | △1 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △112 | 125 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日) |
|-------------------|---|---|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △112 | 124 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △5 | △5 |
| 為替換算調整勘定 | △41 | 20 |
| 退職給付に係る調整額 | 0 | 0 |
| その他の包括利益合計 | △47 | 15 |
| 四半期包括利益 | △159 | 139 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △159 | 142 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 0 | △2 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 合計 |
|-----------------------|-------------------|-------------|---------|-------|
| | ITセキュリティ &クラウド | 映像コミュニケーション | エコ・デバイス | |
| 売上高 | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,756 | 72 | 78 | 2,906 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | 7 | — | 7 |
| 計 | 2,756 | 80 | 78 | 2,914 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 97 | △69 | △33 | △6 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益 | 金額 |
|--------------------|------|
| 報告セグメント計 | △6 |
| 全社費用(注) | △131 |
| 四半期連結損益計算書の営業損失(△) | △137 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントが負担する関連部門費の配賦差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な変動はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 合計 |
|-----------------------|-------------------|-------------|---------|-------|
| | ITセキュリティ &クラウド | 映像コミュニケーション | エコ・デバイス | |
| 売上高 | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,676 | 212 | 86 | 3,975 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | 1 | — | 1 |
| 計 | 3,676 | 213 | 86 | 3,977 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 458 | △27 | △10 | 420 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|------|
| 報告セグメント計 | 420 |
| 全社費用(注) | △121 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 299 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントが負担する関連部門費の配賦差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な変動はありません。